

議席 番号	7	受付 番号	1	令和 8 年 9 月 2 日 午前 8 時 30 分 受 付
----------	---	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 2 日

四万十町議会議長 緒方正綱 様

四万十町議会議員 小野 雄介

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
土砂災害への対策について	（１）四万十町内の土砂災害警戒区域（レッドゾーン及びイエローゾーン）の数とその対策状況について聞く。また、それに伴うハザードマップの更新時期について問う。 （２）令和 7 年 3 月議会にて質問のあった大正地区の危険箇所への対応内容と、今後の計画について問う。 （３）町内土砂災害警戒区域への対策として、森林を保全することによる土砂流出を防ぐ手法もあると聞くがそのような手法を検討することができないか問う。 （４）現在大正地区で進めている「防災スイッチ」の取り組みを町内全域へ広げられないか。	町 長
地域おこし協力隊について	（１）地域おこし協力隊について、民間企業受入型地域おこし協力隊の人数と業務内容、報酬について問う。 （２）民間企業受入型地域おこし協力隊の給与体系について問う。 （３）民間企業受入型について受入企業の選定と選考方法。また、隊員の選考基準と選考方法について問う。 （４）民間企業受入型について、国が定めている「地域おこし協力隊推進要綱」との整合性について問う。 （５）地域おこし協力隊について、業務及び定住活動へのサポート体制について聞く。特に 1 年目の協力隊についてどのような研修、サポートを実施しているのかについて問う。 （６）地域おこし協力隊の今後の方針について問う。	町 長

病児・病児後保育について	(1) 児童の発熱、ケガ後の経過観察。いわゆる保育所の24時間ルールについて、四万十町内の現状について問う。	町 長 教育長
	(2) 24時間ルールの見直しについて問う。	
	(3) 病児保育、病児後保育の在り方について、ファミリーサポートセンターの機能を活かして実施する方法を検討できないか問う。	

議席 番号	9	受付 番号	2	令和 8 年 9 月 2 日 午前 8 時 31 分 受 付
----------	---	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 2 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 中 屋 康

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
水道事業経営について	水道事業経営戦略（令和3年3月策定）が令和8年3月に改訂されたが、改訂による効率化・健全化への取り組みについて、主に投資計画と財政計画における今後の動きについて問う。	町 長
	①南海トラフ巨大地震などの大規模災害を念頭においた水道施設・管路の耐震化について、これまでの進捗状況とこれからの耐震化に向けた計画を問う。	
	②令和17年度までの投資目標が示され今後10年間で建設投資60億円を実施する目標が示されたが、事業実施に関する取り組みについて問う。	
	③財政目標として「経常収支比率を80%以上、料金回収率を令和17年度において60%以上にする。」とし、それに伴う令和10年度と令和17年度に料金改定実施のシュミレーションが示されている。 直近令和10年度実施に向けた考えを問う。	
文化施設資料館管理について	①公共施設等総合管理計画で管理されている郷土資料館、民俗資料館等について施設維持管理、展示状況、利用状況について問う。	町 長 教育長
	②特に民俗資料館（大正430番地1）は経年劣化が著しく老朽化が進行している。今後の維持管理について、修補、撤去も含めた考えを問う。	

議席 番号	2	受付 番号	3	令和 8 年 9 月 2 日 午前 11 時 10 分 受 付
----------	---	----------	---	------------------------------------

令和 8 年 9 月 2 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 山 本 大 輔

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
防災・減災の対策強化について	四万十町地域防災計画の改定を踏まえ、本町では、自然災害による被害を未然に防ぎ、また、発生した場合においても被害を最小限に抑えるため、現在、具体的にどのような取組を進めているのか。	町 長 教育長
	本町における指定避難所、特に学校体育館等の空調設備について、現在の整備状況はどのようなになっているか。	
	指定避難所以外に身を寄せる方々への対応、支援を必要とする方々に対してのアウトリーチ体制計画について。	
	減災を達成するために、ハザードマップの作成や防災・避難訓練等以外のソフト面で、どのような整備方針を持っているのか。	
大河ドラマを活かした観光施策について	大河ドラマ「ジョン万」を生かした県全体での取組みの中で、本町に対して、県から具体的な説明や協力要請、事業への参画についての働きかけはあったのか。	町 長
	大河ドラマ「ジョン万」の放送を本町への観光客誘致、地域経済の活性化のチャンスと捉え具体的に取り組む考えはあるか。	
十和小学校・中学校の整備について	開校までの残り時間が少ない中、今後どのような手順、スケジュール感で教育体制を決定し進めていくのか。	町 長 教育長
	スムーズな合意形成を図るためにも、町としてまず一定の方向性を提示した上で地元協議に入るべきではないか。 魅力的な学校づくりの一環としてグラウンドを一部芝生化してはどうか。	

議席 番号	16	受付 番号	4	令和 8 年 9 月 2 日 午後 12 時 00 分 受 付
----------	----	----------	---	------------------------------------

令和 8 年 9 月 2 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 横 田 麻 梨 子

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
保育所の途中入所の受入体制について	1 歳になる時期などの途中入所における保育ニーズの把握と、受入体制や保育士配置への反映、希望時期に入所できる体制整備について問う。	町 長 教育長
持続可能な保育体制について	①現在の保育施設における安全対策や修繕について、各園の状況をどのように把握し、対応しているのか問う。 ②園児数の減少や施設の老朽化を踏まえ、将来的な保育体制をどのように考えているのか。また、園の統合・再編について、具体的な検討を進める考えについて問う。	町 長 教育長
米奥地区の住宅施策について	①米奥地区の農業支援住宅・子育て支援住宅について、これまでの募集・入居状況及び事業効果を踏まえ、入居に至らない要因を含め、現状と課題について問う。 ②移住・定住及び地域の担い手確保につなげるため、今後の住宅施策の在り方について、考え方を問う。	町 長
チャレンジしやすい町への支援策について	①現在実施しているチャレンジショップについて、利用実績や卒業後の開業状況など、起業支援としてどのような効果と捉えているか問う。 ②応募状況や実績をふまえ、店舗を増やすなど、受け入れ枠の拡充についてどのように考えているか問う。 ③若者や移住者等が起業、創業など新たな一歩を踏み出しやすい環境を町としてどのように整えていくのか問う。	町 長

議席 番号	10	受付 番号	5	令和 8 年 9 月 4 日 午後 3 時 50 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 4 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 水 間 淳 一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
観光交流拠点施設と四万十川の観光について	①観光交流拠点施設を四万十川観光にどう活かすか。	町 長
	②四万十川観光には、川の美化が必須であるがどう考えるか。	
	③四万十川は四万十町の自治体経営の中心であると思うがどう考えるか。	
水道事業について	①耐震化や資材高騰、人口減少等により、近い将来の水道料金はどうなるか。	町 長
水泳授業の安全対策について	①今年の水泳授業において課題は見受けられなかったか。	町 長 教育長
	②学習指導要領で水泳はどのように位置付けられているか。	
学校運営について	①学校運営は地域の協力が必須であると考えているが現状はどうか。	町 長 教育長
大正橋について	①大正橋の現状と今後の維持管理方針は。	町 長
民俗資料館について	①大正の民俗資料館の現状と今後の維持管理方針は。	町 長 教育長
旧田野々保育所について	①施設の現状と今後の維持管理方針は。	町 長 教育長
道の駅四万十大正の花の管理について	①道の駅四万十大正の国道側土手のサツキの管理について問う。	町 長
町道北ノ川2号線の待避所について	①北ノ川小学校と森林組合北ノ川山元貯木場間の待避所整備について、4地区から陳情が提出されていたがどうなっているか。	町 長

議席 番号	5	受付 番号	6	令和 8 年 9 月 7 日 午前 8 時 30 分 受 付
----------	---	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 佐 竹 将 典

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
公の施設の施設使用料について	①施設使用料の考え方（何故町として施設使用料を払ってもらう必要があるのか）を問う。	町 長 教育長
	②施設使用料の算定方法について問う。	
	③本町として施設使用料の滞納者があった場合は、滞納者に対してどのような法的措置ができるのか問う。	
道の駅「あぐり窪川」について	①代表取締役社長に就任された今の心境を問う。	町 長
	②道の駅「あぐり窪川」が抱えている課題についてどのように分析され、今年度は何に取り組むのか問う。	
	③令和元年度から令和7年度までのあぐり窪川の施設使用料の納入状況について問う。	
	④令和8年度から施設使用料を支払う事ができるのか問う。	
	⑤来年の利益剰余金の残高をどのように予想されているのか問う。	
	⑥今後の利益剰余金の状態を正確に把握するために、事業報告書(決算報告書)の確認だけではなく毎月の収支を見ていく必要があると考える。本町としての考えを聞く。	
	⑦道の駅「あぐり窪川」は松葉川温泉を切り離す事により経営が回復する予定ではなかったのか聞く。	
	⑧今後、株式会社あぐり窪川の利益剰余金がどのような状態になると新たに指定管理者を公募するのか。本町としての考えを聞く。	
	⑨高規格道路の延伸に向けた対策や経営戦略などはあるのか問う。	

議席 番号	11	受付 番号	7	令和 8 年 9 月 7 日 午前 8 時 32 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 下 元 真 之

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
木質バイオマス燃料製造施設について	①施設の現状とこれまでの事業評価を問う。 ②今後の展開や方向性に対する考え方を問う。	町 長
人口減少時代の住宅政策や地域政策について	①米奥住宅の計画時の課題設定と完成後の入居状況について、町の事業評価を問う。 ②土地から購入し町の資産を増やした住宅整備と、小学校、保育所などを含めた松葉川地域全体の地域政策について考え方を問う。 ③町の住宅政策としての空き家改修や空き家バンク、中間管理住宅などと、新築での住宅整備について考え方を問う。 ④クラインガルテンやお試し住宅の「卒業生の住まい」と、町営住宅や農業支援住宅、子育て支援住宅、空き家バンクなどをつなげる仕組みについて、現状と考え方を問う。 ⑤公共施設の総量縮減と、新たに土地や建物を行政資産として増やすことについて、町の判断基準を問う。 ⑥人口が減少しても地域の暮らしを維持するために、地域の構造づくりとしての「賢い縮小の視点」について考え方を問う。	町 長 教育長
消防広域化の取り組み状況について	①県一消防について、高幡消防組合を構成する自治体から進め方に対する考え方の違いが出てきている。この現状をどのように整理して対応していくのか、県一消防に対する評価を含め、本町の方針と考え方を問う。	町 長
人口減少を前提とした町の将来像について	町長、教育長の考え方を問う。	町 長 教育長

議席 番号	14	受付 番号	8	令和 8 年 9 月 7 日 午前 9 時 00 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒方正綱 様

四万十町議会議員 堀本 伸一

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
国保診療所の現状と課題について	①6月定例会以降の「常勤医師」確保の現況と診療所の事務的体制に問題はないか問う。	町 長
	②現況の診療工程に対応する医師にも、多大な無理が生じていると判断する。県下自治体で国保診療所に「常勤医師」のいない町村はあるのか問う。また、そのような状況の中で十和診療所に医師の確保が難しい主な理由をどのように分析しているか問う。	
	③通院患者の人々をはじめとする地域住民は、不満と不安を抱えストレス大の状況であると判断する。ストレス解消の一環として、町は診療所の統合はあり得ないという意志を明確に示せ。	
本町の人権条例をどう生かすか	① 令和8年3月に制定された、「四万十町人権尊重のまちづくり条例」の具体的内容を示す「基本計画書」の策定状況を問う。	町 長 教育長
	②条例第11条の「審議会」の持つ役割と権限、また、委員の任期はどのようになるのか問う。	
	③条例第4条（町の責務）とする場合、啓発を推進する立場にある行政、町職員の人権教育の認識が問われるのはまぬがれないと思うが、現段階において職員の心得は大丈夫か見解を問う。	
	④本町の人権教育研究協議会は、各支部においても啓発事業として講師を招くなど、創意工夫をこらし広く町民に呼びかけ啓発活動に取り組んでいる。今一度、原点に立ち返り町職員の参加率を高めるべきと思うが町長、教育長の考えを問う。	

議席 番号	4	受付 番号	9	令和 8 年 9 月 7 日 午前 10 時 28 分 受 付
----------	---	----------	---	------------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 村 井 眞 菜

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
四万十川保全について	①四万十川保全活用計画のまとめと今後の動きはどの様に展開する予定か。 ②今後の維持流量について調査研究するための専門家、地域住民、行政のプロジェクトチームづくりをしてはどうか。 ③四万十川振興室が閉室したが、引き継ぎ後の動きは滞りなくできているか。 ④第三次環境基本計画に四万十川保全活用計画終了後のまとめを盛り込んでいくとあるが、第二次計画は令和13年度までとなっている、空白期間についてどの様に考え対処するのか。	町 長
障害者福祉行政について	①本町の障がい者数は。（身体、知的、精神） ②障害福祉サービスの利用者数の推移は。 ③本町におけるグループホームの整備、需要をどの様に把握しているか。 ④親亡き後を見据えた地域生活支援の体制は十分か。 ⑤家族や当事者の方に対する相談体制は十分か。 ⑥障害福祉サービスを支える人材確保の現状・課題と、町内事業所の人材確保に対する町としての支援策は。 ⑦障がい者の方々の社会参画は非常に重要だと思うが、本町としてどのように取り組んでいるか。	町 長
温暖化対策	①第二次環境基本計画で掲げる、温暖化対策は世界中の喫緊の課題である、本町としての取り組み状況と達成状況を問う。 ②ソーラー温水器は、太陽熱を利用し温室効果ガスを排出することなく給湯でき、本町に適したエコ対策であり経済的だと考えるが、導入に際して補助金を設置してはどうか。	町 長

防災行政について	①本町における、災害時孤立すると考えられる集落数は。 ②浄水器の設置状況は。 ③災害時に避難が困難と思われる方の個別避難計画とその周知状況は。 ④災害後の復興のために国、県、他自治体、民間業者、民間ボランティアの受け入れが重要だが、寝泊りはどの様にしていくか。 ⑤災害ゴミが出た際に置き場はどこを想定しているか。 ⑥高速延伸に伴いあぐり窪川の後背地に公園を整備予定だが、災害対策としての準備はどの様になっているか。 ⑦平時における災害のための連携体制の構築はどの様に進めているか。	町 長
----------	---	-----

議席 番号	8	受付 番号	10	令和 8 年 9 月 7 日 午前 11 時 10 分 受 付
----------	---	----------	----	------------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒方正綱様

四万十町議会議員 伴ノ内 珠喜

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
今季の興津キャンプ場閉鎖について	興津キャンプ場今季閉鎖について問う。	町 長
	(1) 今季の興津キャンプ場閉鎖の理由は。	
	(2) 関連施設の施設改修工事に伴うキャンプ場の閉鎖との事だが、その内容は。	
	(3) キャンプ場の施設について。	
	①施設の利用状況は。（昨年まで）	
	②施設の一部が利用できる状況ではないと聞いているが、その理由は。	
	③いつ頃から利用できない状態だったのか。	
	④この状況に至った経緯は。	
	⑤今まで施設の状況について、指定管理者を含めた観光協会との協議はされたのか。	
	(4) 施設改修の状況と今後の見通しは。	
ショートステイの在り方について	(5) 本町における観光の柱である、山川海の観光施設の管理体制をどう考えていくのか。	町 長
	窪川荘・四万十荘におけるショートステイの在り方について問う。	
	(1) ショートステイの理念は。	
	(2) 現在の介護施設の利用者数と、ショートステイの利用者・短期（1週間以内）の利用者数は。	
	(3) ショートステイの利用の現状は。	
	①利用の延長も可能との事だが、上限はあるのか。	
	②短期（1週間以内）の利用は出来るのか。	
	(4) この現状をどう捉えているのか。	
	(5) 今後の対応・対策はあるのか。	

議席 番号	12	受付 番号	11	令和 8 年 9 月 7 日 午前 11 時 50 分 受 付
----------	----	----------	----	------------------------------------

令和 8 年 9 月 7 日

四万十町議会議長 緒 方 正 綱 様

四万十町議会議員 味 元 和 義

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
町長の政治姿勢について	①町長は四万十町をどのような町にしたいのか。	町 長
町長の政治運営について	①今後の財政は厳しくなるとのことだが、行政の「見直し」や「縮小」をどうするつもりか。 ②県内市町村当初予算額が四万十町は、他の町村に比べて多いが、町長は任期中の目標は決めているのか。 ③利益を求める施設は指定管理料や補助金を見直すべきではないか。 ④道の駅（窪川・大正・十和）、海洋堂、ウェル花夢の収支は。 ⑤当初予算を決める時は、財政に精通した外部の意見を聞いてはどうか。	町 長
職員の働き方改革	①職員や任用職員を減らすべきではないか。 ②多いイベント等見直すべきではないか。 ③令和7年度の時間外勤務も非常に多いが、町長はどう考えるか。	町 長 教育長
気になる事業について	①米奥地区の子育て支援住宅、農業支援住宅が令和6年、令和7年に完成したがその後どうか。 ②東吉見橋について令和4年から5回の入札を行ったが、その後どうなったか。 ③大正にある旧宮林署の民俗資料館はどうするつもりか。 ④大正橋はどうするのか。	町 長 教育長
町長の政治姿勢/教育行政	①文化的複合施設について町長の考えを問う	町 長 教育長
町長の政治姿勢/財政運営	①町民の理解が得られる縮小を岡山県的美咲町が大胆な発想でやっているが、四万十町も見習うべきではないか。	町 長 教育長